

JOYO BANK NEWS LETTER

2022年3月18日

シンジケートローンの組成について

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、このたび、医療法人圭友会（理事長 野原 修司）向けのシンジケートローン（協調融資）を組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本件は、当行（取扱店：多賀支店）が主幹事となり、シンジケートローン*を組成し、同法人が日立市千石町に建替える介護老人保健施設「藍」建設に必要な資金をご融資し、医療介護サービスの更なる向上を支援するものです。

当行は、今後とも、積極的にシンジケートローンを活用し、お取引先企業の多様化・高度化する資金調達ニーズに的確かつ迅速にお応えしてまいります。

*シンジケートローン…複数の銀行が協調して、同一条件のもと貸出を行う融資形態のひとつです。シンジケートローンを利用することで、お取引先企業にとっては、複数の金融機関との交渉窓口がひとつに集約でき、資金調達条件も均一化ができるなど効率的な調達が可能となります。

記

1. シンジケートローンの概要

借入人	医療法人圭友会
組成金額	11億円
契約締結日	2022年3月18日
資金使途	介護老人保健施設「藍」建替資金
アレンジャー（主幹事）	常陽銀行
参加金融機関	常陽銀行／茨城県信用組合／水戸信用金庫／足利銀行／七十七銀行

2. 医療法人圭友会の概要

理事長	野原 修司
本社所在地	茨城県日立市千石町2-13-3
設立	1964年2月
資本金	450万円
業種	山手クリニックおよび介護老人保健施設「藍」運営
企業の概要	<ul style="list-style-type: none">同法人は、山手クリニックおよび介護老人保健施設「藍」を運営しています。地域のかかりつけ医として回復期・慢性期を支え、地域の総合病院等と連携することで、利用者のニーズに合わせた医療介護サービスを提供しています。家庭的な雰囲気を大切にし、利用者やご家族が安心して過ごせるようなサービスを提供することで、地域の皆さまから高い評価を得ています。

以上